

## 1 我が国の立場

竹島は、歴史的事実に照らしても、かつ国際法上も明らかに我が国固有の領土であり、韓国による竹島の占拠は不法占拠である。我が国は国際法にのっとり、冷静かつ平和的に紛争を解決する考え。

## 2 概要等

### 【報道の概要】（11月26日：アジア・ニュース通信）

26日、自由韓国党ナ・ギョンウォン議員を団長とする「国会独島訪問団」が竹島に上陸（注）。同訪問団の到着後、慰霊碑参拝、施設視察、「独島」警備隊長による現状報告を受け、警備隊員への激励を実施。同訪問団による竹島上陸は、2016年に続き2回目となる。

（注）上陸人数：与野党議員8名、記者団など約20名。

### 【我が国の対応】

我が国による事前の抗議・中止の申入れにもかかわらず、上陸が強行されたことは到底受け入れることはできないとして、同日、以下のとおりそれぞれ嚴重に抗議。

- ◆東京 金杉外務省アジア大洋州局長⇒金敬翰（キム・ギョハン）在京韓国大使館次席公使
- ◆ソウル 水嶋在韓国大次席公使⇒金容吉（キム・ヨンギル）外交部東北アジア局長

※（事前の抗議状況）

11月21日

- ◆東京 金杉外務省アジア大洋州局長⇒金敬翰（キム・ギョハン）在京韓国大使館次席公使
- ◆ソウル 水嶋在韓国大次席公使⇒金容吉（キム・ヨンギル）外交部東北アジア局長

## 3 国会議員団の行動の概要

### 【行動の概要】

- 06:30 ソウル発
- 08:30 竹島に上陸  
慰霊碑参拝, 施設視察, 「独島」警備隊長からのブリーフ受け, 警備隊員の激励を実施。
- 13:00頃, ソウル着

### 【上陸経路】

- ソウル～竹島～ソウル

### 【上陸手段】

- ソウル地方警察庁航空隊のヘリコプター (Mi-172)

(※以上は, 韓国国内の報道をまとめたもの。)

【参考】Mi-172の性能 (出典: ウェブサイト「RUSSIAN HELICOPTERS」)

(用途) 多目的ヘリコプター

(巡航速度) 260km/h

(航続距離) 800km

(搭載可能人員) 24名

## 4 最近の韓国政府・国会関係者等（肩書きは当時）による竹島上陸の状況

### ◆ 2012年

- 8月10日 李明博（イ・ミョンバク）大統領
- 8月19日 孟亨奎（ムン・ヒョンギ）行政安全部長官，李秉錫（イ・ビョンソク）国会副議長他
- 10月23日 劉承ミン（ユ・スンミン）韓国国会国防委員長，他国防委員計14名

### ◆ 2013年

- 6月5日 韓善教（ハン・ソンギョ）セヌリ党議員
- 8月13日 金ハンギル（キム・ハンギル）民主党代表，他民主党議員計20人
- 8月14日 金乙東（キム・ウルドン）セヌリ党議員

### ◆ 2014年

- 1月29日 金寛容（キム・グァンヨン）慶尚北道知事

### ◆ 2016年

- 7月25日 文在寅（ムン・ジェイン）「共に民主党」前代表（非議員）
- 8月15日 羅卿ウォン（ナ・ギョングワン）セヌリ党議員率いる「国会独島訪問団」計10人

### ◆ 2017年

- 1月25日 金寛容（キム・グァンヨン）慶尚北道知事

### ◆ 2018年

- 5月23日 沈載権（シム・ジェグワン）共に民主党議員
- 10月22日 李燦烈（イ・チャンユル）正しい未来党議員率いる韓国国会教育委員会計13人

これらの上陸に対し，我が国から直ちに嚴重な抗議を実施。